

3. 素因数分解

◎ 因数と素因数, 素因数分解

$72 = 8 \times 9$ と表すことができる この時, 8, 9は72の因数といいます

$72 = 3 \times 4 \times 6$ と表すこともできる この時, 3, 4, 6は72の因数といいます

自然数がいくつかの整数の積の形で表される時、

その一つ一つの数をもとの数の () といいます

2, 3, 5, 7, 11などは、1を使わない限り自然数の積で表すことができません

このような自然数を () といいます

素数は、数を組み立てるもとの数です。台所にあるのは味の?ですね。

「1」は素数ではありません。さらにもとのもとですね。

素数である因数を () といいます。 $72 = 2 \times 2 \times 2 \times 3 \times 3$ のように

自然数を素数のみの積で表すことを () といいます

問1. 次の表の中での素数に○印をつけなさい。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
81	82	83	84	85	86	87	88	89	90
91	92	93	94	95	96	97	98	99	100

問1. エラトステネスのふるい

- ① 1を消す : 1は素数に入らないので
- ② 2を残し、2以外の2の倍数を消す: 2は素数
- ③ 3を残し、3以外の3の倍数を消す: 3は素数
- ④ 5を残し、5以外の5の倍数を消す: 5は素数
- ⑤ 7を残し、7以外の7の倍数を消す: 7は素数 残った25個が素数となります

\	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	12	13	14	15	16	17	18	19	20
2	22	23	24	25	26	27	28	29	30
3	32	33	34	35	36	37	38	39	40
4	42	43	44	45	46	47	48	49	50
5	52	53	54	55	56	57	58	59	60
6	62	63	64	65	66	67	68	69	70
7	72	73	74	75	76	77	78	79	80
8	82	83	84	85	86	87	88	89	90
9	92	93	94	95	96	97	98	99	100

疑問点: 何で、次の素数11の倍数などを消さなくて良いのだろうか?

- 11 × 2 ⇒ 2の倍数で消えている
- 11 × 3 ⇒ 3の倍数で消えている
- 11 × 4 ⇒ 2の倍数で消えている
- 11 × 5 ⇒ 5の倍数で消えている
- 11 × 6 ⇒ 2, 3の倍数で消えている
- 11 × 7 ⇒ 7の倍数で消えている
- 11 × 8 ⇒ 2の倍数で消えている
- 11 × 9 ⇒ 3の倍数で消えている
- 11 × 10 ⇒ 100より大きくなってしまふ

同様に13の倍数以降も調べる必要がなくなっている

◎ 素因数分解

例1. 72を素因数分解してみよう

①素数で順に割っていく方法：

基本はこちらのやり方の方が便利だと思われる

小さい順で割った方が後でまとめやすいが、気がついた順でも構わない

$$\begin{array}{r} 2) \ 72 \\ \hline 2) \ 36 \\ \hline 2) \ 18 \\ \hline 3) \ 9 \\ \hline \quad \textcircled{3} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 3) \ 72 \\ \hline 2) \ 24 \\ \hline 2) \ 12 \\ \hline 3) \ 6 \\ \hline \quad \textcircled{2} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2) \ 72 \\ \hline 3) \ 36 \\ \hline 2) \ 18 \\ \hline 3) \ 6 \\ \hline \quad \textcircled{2} \end{array}$$

最後に残った数（○印の数字）が素数になったら終了です。

$$\begin{aligned} 72 &= 2 \times 2 \times 2 \times 3 \times 3 \\ &= 2^3 \times 3^2 \end{aligned}$$

答えは必ず指数を使って表します

疑問：今までの割り算と書き方が逆だ。何故だろう。

割り算は、割り切れずに余りが出ると、位を下げてからまた割るという作業の繰り返しでした。答えを上書き、途中式を下に伸ばしていきました。

素因数分解するときの割り算は、必ず割り切れる数で割ります。そして、割り切れた数(答え)をまた割らなくてははいけません。このとき、答えを上上に伸ばしていくには、上の部分を空けておかなければはいけません。どれだけ空けようか分かりませんので、答えを下に下に伸ばしていく方が合理的です。

②まず頭に浮かんだかけ算を書く方法：

上手くはまると素早くできる時もあるが、結果が分かりにくく

2つ以上に数字をまとめて割ることができない。

$$\begin{aligned} 72 &= 8 \times 9 \\ &= 2 \times 2 \times 2 \times 3 \times 3 \\ &= 2^3 \times 3^2 \end{aligned}$$

まず頭に浮かんだかけ算を書く
8と9をさらに細かく分けていく

問1. 次の自然数をノートに素因数分解しなさい。

(ア) 20 (イ) 54 (ウ) 120

(エ) 126 (オ) 144 (カ) 64

おまけだよ：

2の倍数の見分け方：一の位だけ見る 偶数なら2の倍数

5の倍数の見分け方：一の位だけ見る 「0」か「5」なら5の倍数

4の倍数の見分け方：下2ケタだけ見る 下2ケタが4で割り切れれば、全体も4の倍数
($4 \times 25 = 100$ になるから)

8の倍数の見分け方：下3ケタだけ見る 下3ケタが8で割り切れれば、全体も8の倍数
($8 \times 125 = 1000$ になるから)

3の倍数の見分け方：全ての位の数を足す 足した数が3の倍数なら、全体も3の倍数
1ケタになるまで、繰り返して足しても良い
3の倍数の数字があったら除くと早い

百の位の数をa, 十の位の数をb, 一の位の数をcとすると
数の大きさは、 $100a + 10b + c$ と表すことができる

$$= 99a + 9b + (a + b + c)$$

$$= 9(11a + b) + \underline{(a + b + c)}$$

この部分だけ調べれば良い

9の倍数の見分け方：全ての位の数を足す 足した数が9の倍数なら、全体も9の倍数
1ケタになるまで、繰り返して足しても良い
9の倍数の数字があったら除くと早い

百の位の数をa, 十の位の数をb, 一の位の数をcとすると
数の大きさは、 $100a + 10b + c$ と表すことができる

$$= 99a + 9b + (a + b + c)$$

$$= 9(11a + b) + \underline{(a + b + c)}$$

この部分だけ調べれば良い

7, 11, 13の倍数の見分け方もあるので、興味があったら自分で調べてみよう

◎ ある数の2乗になるための条件とは

2乗した数字を素数に分解すると、必ず同じ素数が2個ずつあることは当然である。

$$5^2 = 5 \times 5$$

$$6^2 = (2 \times 3)^2 = (2 \times 3) \times (2 \times 3) = 2^2 \times 3^2$$

$$10^2 = (2 \times 5)^2 = (2 \times 5) \times (2 \times 5) = 2^2 \times 5^2$$

$$21^2 = (3 \times 7)^2 = (3 \times 7) \times (3 \times 7) = 3^2 \times 7^2$$

$$18^2 = (2 \times 3 \times 3)^2 = (2 \times 3 \times 3) \times (2 \times 3 \times 3) = 2^2 \times 3^2 \times 3^2$$

$$20^2 = (2 \times 2 \times 5)^2 = (2 \times 2 \times 5) \times (2 \times 2 \times 5) = 2^2 \times 3^2 \times 5^2$$

例2. 12にできるだけ小さい自然数をかけて、ある数の2乗にしたい。
どんな数をかければ良いですか。また、そのとき、どんな数の2乗になっていますか。

小さくなくても良ければ、12をかければ良い。12の2乗になる
一番小さい数を探すためには、12を素因数分解をしてペアになるように考える

$$\begin{array}{r} 2 \) \ 12 \\ \underline{2 \) \ 6} \\ \quad 3 \end{array}$$

$$12 = \underbrace{2 \times 2}_{\text{ペア}} \times 3_{\text{単独}}$$

これに3をかけると

$$\begin{aligned} & 2 \times 2 \times 3 \times 3 \quad \text{となり} \\ & = (2 \times 3)^2 \\ & = 6^2 \end{aligned}$$

Ans. 3をかけると $(2 \times 3 = 6)$ の2乗になる

問2. 75にできるだけ小さい自然数をかけて、ある数の2乗にしたい。
どんな数をかければ良いですか。また、そのとき、どんな数の2乗になっていますか。

問3. 問2のできるだけ小さい自然数という条件がなかったら、答えはようになるだろうか？

問4. 24にできるだけ小さい自然数をかけて、ある数の2乗にしたい。
どんな数をかければ良いですか。また、そのとき、どんな数の2乗になっていますか。

問5. 28にできるだけ小さい自然数をかけて、ある数の2乗にしたい。
どんな数をかければ良いですか。また、そのとき、どんな数の2乗になっていますか。

問6. 40にできるだけ小さい自然数をかけて、ある数の2乗にしたい。
どんな数をかければ良いですか。また、そのとき、どんな数の2乗になっていますか。

問7. $18n$ がある数の2乗となるような n のうち、2番目に小さい自然数 n の値を求めなさい。

問8. $24n$ がある数の2乗となるような n のうち、最も大きい2けたの自然数 n の値を求めなさい。

解答：問1～問8

問1. 次の自然数をノートに素因数分解しなさい。

(ア)
$$\begin{array}{r} 2 \overline{) 20} \\ 2 \overline{) 10} \\ \hline 5 \end{array}$$

素数になったら終了

$20 = 2^2 \times 5$

(イ)
$$\begin{array}{r} 2 \overline{) 54} \\ 3 \overline{) 27} \\ \hline 3 \overline{) 9} \\ \hline 3 \end{array}$$

$\blacksquare 54 \div 2$
 $\blacksquare 27 \div 3$
 $\blacksquare 9 \div 3$

$54 = 2 \times 3^3$

(ウ)
$$\begin{array}{r} 2 \overline{) 120} \\ 2 \overline{) 60} \\ 2 \overline{) 30} \\ 3 \overline{) 15} \\ \hline 5 \end{array}$$

$120 = 2^3 \times 3 \times 5$

(エ)
$$\begin{array}{r} 2 \overline{) 126} \\ 3 \overline{) 63} \\ \hline 3 \overline{) 21} \\ \hline 7 \end{array}$$

$\blacksquare 126 \div 2$
 $\blacksquare 63 \div 3$
 $\blacksquare 21 \div 3$

$126 = 2 \times 3^2 \times 7$

(オ)
$$\begin{array}{r} 2 \overline{) 144} \\ 2 \overline{) 72} \\ 2 \overline{) 36} \\ 2 \overline{) 18} \\ 3 \overline{) 9} \\ \hline 3 \end{array}$$

$144 = 2^4 \times 3^2$

(カ)
$$\begin{array}{r} 2 \overline{) 64} \\ 2 \overline{) 32} \\ 2 \overline{) 16} \\ 2 \overline{) 8} \\ 2 \overline{) 4} \\ \hline 2 \end{array}$$

$64 = 2^6$

問2. 75にできるだけ小さい自然数をかけて、ある数の2乗にしたい。

どんな数をかければ良いですか。また、そのとき、どんな数の2乗になっていますか。

$$\begin{array}{r} 5 \overline{) 75} \\ 3 \overline{) 15} \\ \hline 5 \end{array}$$

$75 = 3 \times 5^2$
 2個ないのは3
 3をかけると
 $3^2 \times 5^2 = (3 \times 5)^2$ となる

Ans. 3をかける。15の2乗になる。

問3. 問2のできるだけ小さい自然数という条件がなかったら、答えはどうなるだろうか？

$75 = 3 \times 5^2$ に3をかけると $3^2 \times 5^2 = (3 \times 5)^2 = 15^2$ 一番小さい数は3

$75 = 3 \times 5^2$ に 3×2^2 をかけると $\frac{3^2 \times 2^2 \times 5^2}{(3 \times 2 \times 5)^2} = 30^2$ 12をかけると、30の2乗になる

$75 = 3 \times 5^2$ に 3×3^2 をかけると $\frac{3^2 \times 3^2 \times 5^2}{(3 \times 3 \times 5)^2} = 45^2$ 27をかけると、45の2乗になる

$75 = 3 \times 5^2$ に $3 \times 2^2 \times 7^2$ をかけると $\frac{3^2 \times 2^2 \times 7^2 \times 5^2}{(3 \times 2 \times 7 \times 5)^2} = 210^2$ 588をかけると、210の2乗になる

1 この3は絶対に必要となる。それに加えてある数の2乗をかければ良い。
 何個かけても良いのだから答えは無数にできてしまう。

問4. 24にできるだけ小さい自然数をかけて、ある数の2乗にしたい。
 どんな数をかければ良いですか。また、そのとき、どんな数の2乗になっていますか。

問5. 28にできるだけ小さい自然数をかけて、ある数の2乗にしたい。
 どんな数をかければ良いですか。また、そのとき、どんな数の2乗になっていますか。

素因数分解をしなくても、 $28=4 \times 7$ と頭に浮かんでしまったら
7をかければ良いと分かる $28 \times 7 = 4 \times 7 \times 7 = (2 \times 7)^2$

Ans. 7をかける。14の2乗になる。

問6. 40にできるだけ小さい自然数をかけて、ある数の2乗にしたい。
 どんな数をかければ良いですか。また、そのとき、どんな数の2乗になっていますか。

$$\begin{array}{r} 2) 40 \\ 2) 20 \\ 2) 10 \\ \hline 5 \end{array}$$

$$40 = \underbrace{2 \times 2}_{=2^2} \times 2 \times 5$$

$$40 \text{ に } \underline{2 \times 5} \text{ をかければ, } 2^2 \times 2^2 \times 5^2 \text{ となるので } (2 \times 2 \times 5)^2$$

Ans. 10をかける。20の2乗になる。

問7. $18n$ がある数の2乗となるような n のうち、2番目に小さい自然数 n の値を求めなさい。

$$18n = 2 \times 3 \times 3 \times n = \underline{3^2 \times 2 \times n}$$

1番小さい自然数は $n = 2$
 2番目に小さい自然数は $n = 2 \times 2^2 = 8 \Rightarrow \text{Ans. } n = 8$
 3番目に小さい自然数は $n = 2 \times 3^2 = 18$
 4番目に小さい自然数は $n = 2 \times 4^2 = 32$

問8. $24n$ がある数の2乗となるような n のうち、最も大きい2けたの自然数 n の値を求めなさい。

$$24n = 2 \times 2 \times 2 \times 3 \times n$$

$$= 2^2 \times \underline{2 \times 3} \times n$$

1番小さい自然数は $n = \underline{2 \times 3} = 6$
 2番目に小さい自然数は $n = \underline{2 \times 3} \times 2^2 = 24$
 3番目に小さい自然数は $n = \underline{2 \times 3} \times 3^2 = 54$
 4番目に小さい自然数は $n = \underline{2 \times 3} \times 4^2 = 96 \Rightarrow \text{Ans. } n = 96$